



2024年6月5日

各位

会社名 株式会社アイドママーケティングコミュニケーション  
代表者名 代表取締役 蛭谷 貴  
(コード番号：9466 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役常務 経営管理部長 中川 強  
(TEL. 076-439-7880)

## 剰余金の配当及び配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、2024年6月5日開催の取締役会において、2024年3月31日を配当基準日とする剰余金の配当について、2024年6月27日に開催予定の定時株主総会に付議すること及び2025年3月期からの配当方針について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 剰余金の配当について

##### (1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年5月13日公表)	前期実績 (2023年3月期)
基準日	2024年3月31日	同左	2023年3月31日
1株当たり配当額	4.5円	同左	4.5円
配当金総額	58,855千円	—	58,855千円
効力発生日	2024年6月28日	—	2023年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

##### (2) 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識しており、健全な財務体質の維持及び将来の事業拡大に備えるための内部留保とのバランスを図りながら、各期の経営成績及び財政状態を勘案して、利益配当による株主の皆様への利益還元を実施していくことを基本方針としております。

2024年3月期の期末配当については、安定的な配当の重要性や上記配当方針を勘案し、1株につき4円50銭といたしました。

これにより、中間配当金（1株につき4円50銭）を含めました年間配当金は、1株につき9円となります。なお、この期末配当は2024年6月27日開催予定の定時株主総会の決議を条件といたします。

##### (ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期(2024年3月期)	4.5円	4.5円	9円
前期(2023年3月期)	8.5円	4.5円	13円
	(普通配当 4.5円) (記念配当 4円)	(普通配当 4.5円) (記念配当 1円)	(普通配当 9円) (記念配当 4円)

## 2. 配当方針の変更

### (1) 変更理由

当社は、利益還元を重要な経営課題と認識しており、健全な財務体質の維持及び将来の事業拡大に備えるための内部留保とのバランスを図りながら、各期の経営成績及び財政状態を勘案して、利益配当による株主の皆様に対する利益還元の実施を基本方針としてまいりました。

このたび、株主の皆様への利益還元の姿勢を明確にするため、配当性向の具体的な水準を設けることといたしました。

### (2) 変更内容

変更前	変更後
<p>当社は、企業価値を継続的に拡大し、株主に対する利益還元を行うことを重要な経営課題として認識しております。今後の配当政策につきましては、健全な財務体質の維持及び将来の事業拡大に備えるための内部留保とのバランスを図りながら、各期の経営成績及び財政状態を勘案して、利益配当による株主に対する利益還元の実施を基本方針としております。</p> <p>内部留保資金につきましては、経営体質の強化と事業拡大を目的とした中長期的な事業原資として利用していく予定であります。</p> <p>なお、剰余金の配当を行う場合、中間配当と期末配当の年2回を基本方針としており、期末配当の決定機関は株主総会となっております。また、当社は中間配当を取締役会の決議によって行うことができる旨を定款に定めております。</p>	<p>当社は、企業価値を継続的に拡大し、株主に対する利益還元を行うことを重要な経営課題として認識しております。今後の配当政策につきましては、健全な財務体質の維持及び将来の事業拡大に備えるための内部留保とのバランスを図りながら、各期の経営成績及び財政状態を勘案して、当面の間、年間連結配当性向50%を基準とし、継続的かつ安定的に剰余金の配当を行うことを基本方針といたします。</p> <p>内部留保資金につきましては、経営体質の強化と収益拡大に向けた事業投資や人材開発等の中長期的な事業原資として利用していく予定であります。</p> <p>なお、剰余金の配当を行う場合、中間配当と期末配当の年2回を基本方針としており、期末配当の決定機関は株主総会となっております。また、当社は中間配当を取締役会の決議によって行うことができる旨を定款に定めております。</p>

### (3) 変更時期

2025年3月期より適用いたします。

以 上